

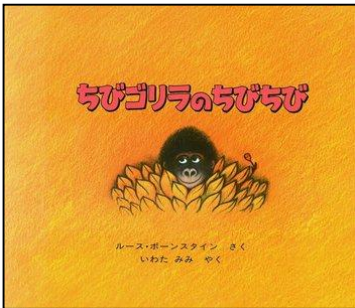
としょかん つうしん 1月号



今月は「成長（おおきくなること）」をテーマに絵本を集めました。
みんなはどんなふうにおおきくなったのかな？

『ちびゴリラのちびちび』

年少くらいから



ルース・ボーンスタイン／作 岩田みみ／訳 ほるぷ出版

ジャングルに生まれた赤ちゃんゴリラのちびちびのお話。ちびちびの成長を見守る家族や仲間たちとのゆったりとした時間が描かれています。温かみのあるパステル画で愛情たっぷりの様子が伝わってきます。

『おおきくなりたいこりすのもぐ』

年中くらいから



征矢清／文 夏目義一／絵 福音館書店

元気いっぱいのおおきくなりたいこりすのもぐは、ひとりで食べ物を探しにいきます。雨がふってもへっちゃらで、みつけた木の实やお花をおなかいっぱい食べます。食べることに一生懸命なもぐと一緒に食べ物を探しに出かけたくなる一冊です。

『ちよっとだけ』

年長くらいから



瀧村有子／作 鈴木永子／絵 福音館書店

なっちゃんはお姉ちゃんになりました。今まで通りママに甘えたいけれど、ママは赤ちゃんのお世話で忙しそう…。なっちゃんは、いろいろなことを自分で頑張ってみることにしました。「ちよっとだけ」できた時の笑顔がかわいらしく、お姉ちゃんとしての成長を応援したくなる絵本です。

※対象は目安です。対象以外のお子さまでも楽しめます。

取手市立図書館のホームページでも公開しています。